

10月 町民カレンダー

総合センター 役場 湯浅町役場
 えき蔵 湯浅えき蔵1階 観光交流センター
 みるさと みるさと振興課 (旧図書館)

月	火	水	木	金
ダンボール (※1)	本・雑紙 牛乳パック (※2)	古着 (※3)	ペットボトル (※3)	新聞 (※2)

※1: まとめてしぼって出してください。 ※2: 透明または半透明の袋に入れるかしぼって出してください。
 ※3: 透明または半透明の袋に入れて出してください。

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3 集団健診 役場 P8参照	4	5 消費者相談 みるさと 13:00~16:00	6 カン類収集日	7	8 マイナンバーカード申 請受付 区民課 ※要予約	9
10	11	12 消費者相談 みるさと 13:00~16:00	13 ビン類収集日	14	15	16
17	18	19 消費者相談 みるさと 13:00~16:00	20 カン類収集日 行政相談 区民課 13:30~15:00 P15参照	21	22 マイナンバーカード申 請受付 区民課 ※要予約	23
24	25	26 消費者相談 みるさと 13:00~16:00	27 ビン類収集日	28	29	30 ゆあさ醬祭り P4-5参照
31 ゆあさ醬祭り P4-5参照	1 町民税(普通徴収)第3期 国民健康保険税第4期 後期高齢者医療保険料第4期 介護保険料第4期 納期限	2 人権相談所 心配ごと相談所開設 P6参照	3	4	5	6

各種教室のご案内 健康推進課保健子ども係 (8・9番窓口) ☎65-3008

申込不要	日時	内容	場所
健康教室	10月27日(水) 10:30 ↓ 11:30	「骨を強くする食事のおはなし」 講師: 管理栄養士 濱 圭子 先生	総合センター
伝建地区 ウォーキング教室	10月29日(金) 9:30 ↓ 10:30	伝建地区内を歩きます。 ※水分補給のための飲み物は 各自ご準備をお願いします。	

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合があります

秋のイベント開催中止のお知らせ

例年、秋に開催しております右記のイベントについて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場される皆さまの健康・安全面を考慮した結果、今年度の開催を中止させていただくこととなりました。中止の判断に至りましたこと、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

イベント名	お問合せ先
紀州湯浅の ギョギョっと お魚まつり	紀州湯浅の ギョギョっとお魚まつり実行委員会 (一社)湯浅町観光協会 ☎22-3133
ゆあさYYまつり	ゆあさYYまつり実行委員会 (人権推進課 ☎64-1126)

— 町長メッセージ — 町民の皆様へ

今月号の広報ゆあさでもお知らせしていますように、紀州湯浅のギョギョっとお魚まつりとゆあさYYまつりは、昨年に続き今年も中止と決定されました。湯浅まつり花火大会に続き、湯浅町の魅力を伝える大きなイベントが2年連続で中止となることは、大変残念ではありますが、全国的にワクチン接種が進んでいますので、来年こそは開催できるよう、コロナ後を見据えた取組みを模索していきたいと考えています。

和歌山県では、10月から11月にかけて「紀の国わかやま文化祭2021」が行われます。これに合わせて湯浅町でも、10月30日と31日の2日間にわたり醤油や金山寺味噌といった湯浅が誇る醸造・食・文化に関連するイベントを行う「ゆあさ醬(ひし)祭り」、翌週の11月7日には障がい者芸術文化祭の講演会を開催します。感染症対策として人数制限は設けますが、子どもから大人までそれぞれ

参加していただけるものを予定しています。ゆあさ醬祭りでは、テレビの料理番組などでおなじみの土井善晴さんによる講演会や、上方講談協会会長である旭堂南左衛門さんによる湯浅を題材としたオリジナルの講談などが行われます。障がい者芸術文化祭の講演会では、元オリンピックランナーの松野明美さんに障がいのあるお子さんの母親としてご講演いただきます。

ご来場の際には、感染症対策へのご理解とご協力をよろしく願います。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中で、町内における消費を活性化させたいと考え、町内の幅広い業種で使用できるクーポンを町民の方一人あたり1万円分配布するための準備を現在進めています。詳細については、11月号の広報などでお知らせします。(令和3年9月24日)

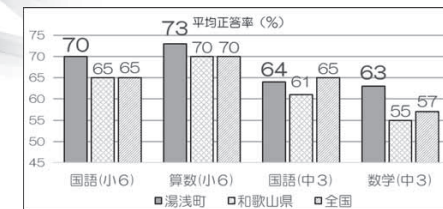


湯浅町長 上山 章喜

町内の小・中学生頑張っています!

~全国学力・学習状況調査の結果から~

問 教育委員会学校教育係(20番窓口) ☎63-1111



昨年度は新型コロナウイルス感染症のため中止となっていた「全国学力・学習状況調査」ですが、今年度は、全国の小学6年生を対象とした国語・算数の2教科と、中学3年生を対象とした国語・数学の2教科で実施されました。湯浅町の小・中学生の結果は、ほとんどの教科で全国や和歌山県の平均正答率と比べて上回りました。(グラフ参照)小・中学生とも、記述式の問題の正答率が全国や和歌山県の正答率と比べて大変高く、その上、無回答率が低くなっていて、自分の考えをしっかりと書くことや粘り強く問題に取り組む姿勢が身についています。同時に実施した児童生徒質問紙調査で、「学校に行くのは楽しい」と肯定的に答える児童生徒の割合が高いことも、学力の向上につながっているといえます。

また、教科の学習だけでなく、文化活動やスポーツ競技等においても、県大会や全国大会に出場するなど、活躍の場を広げています。

今後も、子供たちのさらなる成長に向けて基本的な生活習慣の定着を図るとともに、学力・体力の向上等に取り組んでいきますので、子供たちの頑張りを町全体で温かく見守り、応援いただきますようお願いいたします。

※湯浅町教育委員会ホームページにて、これまでの調査結果を掲載していますのでご覧ください。